

今号の目次

総論 1面

7つの潮流、
最重点・重点プロジェクト... 2面

各施策の取り組み内容 3~6面

都市空間整備の基本的な考え方
..... 7・8・9面

23の個別計画 10~14面

パブリックコメントなどの結果
計画策定の経緯 15・16面

第4次基本計画・個別計画 特集号



井の頭恩賜公園

計画の基礎

○目的
「人間のあすへのまち」基本構想に示された目標を実現することを目的とします。

○目標年次
おおむね平成34(2022)年度とします。

ただし、計画期間を4年毎の3期に分け、見直しを図ります。(表1参照)

○計画人口
おおむね17万5千人とします。

ただし、当面の人口増加に対応した都市施設などの整備を進めるため、想定人口をおおむね18万人とします。

○財政フレーム
計画前期(平成23年度)

平成26年度)については、計画に掲げた各事業を前提とした「財政フレーム」として、年度ごとの歳出と歳入を推計しています。また、中期および後期(平成27年度、平成34年度)については、計画期間内の建設事業などを基礎とした事業費の総枠を推計し、経済状況の変化に柔軟に対応しつつ、財政状況を踏まえ適宜見直しを行う「財政の見直し」として行います。

また、計画期間全体を通して、国の経済成長率の見込みなどを反映するとともに、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)などの整備事業に係る市債の償還費を見込んでいきます。(表2参照)

第4次基本計画の特徴

- 市長の任期と連動を図り、4年ごとの改選における市長のマニフェストを反映させる仕組みとしました。
- 自治基本条例(平成18年4月施行)に基づき個別計画についても、法令などの定めがあるものを除き基本構想および基本計画と整合、連動するよう、同時並行的に策定・改定を進めました。
- 第4次基本計画の策定にあたり、「多面的・多層的」な市民参加方式を採用しました。(コミュニティ住区における市民参加、市民会議・審議会などにおける市民参加、まちづくりディスカッションによる市民参加、パブリックコメントやアンケート調査による市民参加)

私は、平成24(2012)年度を「計画実行元年」として、第4次基本計画や個別計画に示されている目標を市民の皆様と共有し、さらなる「行財政改革」と「民学産公の協働のまちづくり」を進め、希望あふれる三鷹の「今」と「未来」の創造によって「持続可能な三鷹市」を実現していきたいと思っております。

市では、新たな総合計画である「第4次三鷹市基本計画」を策定しました。この計画は、三鷹市基本構想(平成13年9月市議会議決)の中で示されている基本目標「人間のあすへのまち」を実現するため、「高環境・高福祉のまちづくり」をめざし、平成23年度から平成34年度までの12年間を計画期間とするものです。今号では、その概要をお知らせします。

市は、第4次基本計画の策定にあたり、多くのみなさんからお寄せいただいたご意見を参考に、平成23年9月には「骨格案」を、同年12月には「素案」をまとめ、平成24年1月に実施した「パブリックコメント」や「まちづくり懇談会」などを経て、第4次基本計画および個別計画をまとめました。個別計画については、10、14面をご覧ください。

※「第4次三鷹市基本計画」の全文は市ホームページ「市政情報」→「施策・計画」→「基本構想・基本計画」から閲覧、ダウンロードできるほか、相談・情報センター(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、図書館で閲覧できます。なお、基本計画の冊子は、8月に電子書籍として発行する予定です。

企画経営課 内線2112・2113

第4次三鷹市基本計画 (平成23年度～平成34年度)

「希望あふれる三鷹の「今」と「未来」を創る」
「持続可能な都市」をめざして

【表1】第4次基本計画の期間と改定による見直し ○は市長選挙

年度(平成)	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
第4次基本計画	○				○				○			
前期					中期				後期			

【表2】第4次基本計画における財政フレームおよび財政の見直し【普通会計ベース】

		財政フレーム					財政の見直し	
		前期(平成23～26年度)					中期 (平成27～30年度)	後期 (平成31～34年度)
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前期計		
歳入	市税	337億円	337億円	340億円	345億円	1,359億円	1,420億円	1,475億円
	国・都支出金	172億円	169億円	158億円	160億円	659億円	652億円	682億円
	市債	41億円	74億円	44億円	44億円	203億円	162億円	80億円
	その他の収入	110億円	103億円	98億円	90億円	401億円	348億円	281億円
	合計	660億円	683億円	640億円	639億円	2,622億円	2,582億円	2,518億円
歳出	義務的経費	328億円	323億円	330億円	329億円	1,310億円	1,308億円	1,295億円
	人件費	113億円	108億円	111億円	109億円	441億円	421億円	399億円
	扶助費	169億円	171億円	174億円	176億円	690億円	718億円	738億円
	公債費	46億円	44億円	45億円	44億円	179億円	169億円	158億円
	投資的経費	72億円	114億円	79億円	85億円	350億円	362億円	275億円
その他の経費	260億円	246億円	231億円	225億円	962億円	912億円	948億円	
合計	660億円	683億円	640億円	639億円	2,622億円	2,582億円	2,518億円	

市民参加で策定した計画により 「持続可能な三鷹市」を



三鷹市長
清原慶子